



社協だより

編集 / 発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会
〒795-0064 大洲市東大洲 270-1

TEL 0893-23-0313
FAX 0893-23-0295

ホームページ <http://www.ozushakyo.jp>
大洲市社協 検索



★★ ワークキャンプ事業開催!! ★★

ワークキャンプ事業とは、大洲市内の中学生・高校生を対象に、夏休みを利用して3日間の体験学習活動を行い、ボランティアや福祉等に関心を持ち、理解を深めることを目的として開催している事業です。今年は、9名の生徒が参加し5ヶ所の福祉施設にて体験をさせていただきました。3日間の体験学習の中で、生徒たちはレクリエーション活動への参加や食事介助をさせていただくなど様々な体験をして、新たな気づきが得られた様子でした。(写真のコメントは生徒のものです。)



- ◆この3日間の実習の中で感じたことがあります。それは、「おじいちゃん、おばあちゃんは素敵だ」ということです。体験中、「ありがとう」という感謝の言葉や笑顔のおかげで頑張ることができました。
- ◆あこがれの職業の理学療法士と作業療法士の方にお話をうかがえ、将来その職業に就きたいと思いました。



初めてで何を
か分からず不安
ぱいでしたが、
さんから話しか
いただき、楽し
ることができま
す。

ご協力いた
きました関係
者の皆様、本
当にありがとう
ございました。



僕が将来目指している相談員の職業の方に直接お話を聞けたことで、これから自分にとって必要なことを考える場などいろいろな方と信頼関係が大事であること、いろんなものの見方や接し方を考える、利用者にとって毎日充実した生活になっていくように考えないといけないという気持ちを持ち忘れず、日々の学校生活を送りたいです。ありがとうございます。



★次頁に生徒の感想文を掲載しています！



大洲農業高等学校三年 白石 ひなた

ワークキャンプ感想文

高校三年になつて初めてワークキャンプに参加しました。一日目は、一人で参加させて



地域の皆様のご来園を心からお待ちしております。

ボランティア募集中！
ご協力お願いします！

◆お問い合わせ先

大洲育成園 ☎5251

担当 谷山

◆日時

平成29年12月16日(土)
午後5時30分から午後8時まで

◆場所

大洲育成園(駐車場あり)

◆内容

アトラクション等
桃太郎工房製品の即売
喫茶、和洋菓子
(ミニうどん、カレーもあり)



大洲育成園よりお知らせ

イルミネーションを点灯して
イベントを開催します！

いただきました。ワークキャンプ前日は、ちゃんと利用者の方と上手く話すことができるのだろうか。笑顔で接することができるのだろうか。ど不安があり眠れませんでした。

ですが、緊張して立ち止まっていた私を見て利用者さんは笑顔であいさつをしてくれました。私は、嬉しく思い、それがきっかけで不安や緊張が徐々に消えて、利用者さんと楽しくコミュニケーションをとることができるようになりました。二日目、三日目も同じような不安はありませんでしたが、ドアを開けて大きな声で「おはようございます！」とあいさつすると利用者さん全員がキラキラ笑顔で返してくれました。

利用者さんと一緒にリハビリをしたり、レクリエーションをしたり、コミュニケーションをとったり、全てが楽しかったです。私の最高の思い出になりました。

介護の仕事は、汚い、めんどくさいなど思っている人も多いと思うし、正直私も介護の仕事を知ったときは思っていました。でも、介護の仕事は、大変なこともあるけれどその分楽しいことや笑顔になれることが多い仕事です。命の大切さや、考え方など大切なことを勉強させていただきました。

この三日間で介護の仕事に就きたいと強く思いました。内気な性格も、ワークキャンプに参加したことで、自分の思っていることや考えなど発

言できるようになって本当に感謝し
かありません。お忙しい中、私たちのために実習させていただき本当に嬉しく思います。ありがとうございます。

帝京第五高等学校三年 宇都宮 彩音



毎年参加させて
いただいた「ワークキャンプ」も今年で最後となりました。私が選んだ体験場所は、「介護老人保健施設ひまわり」です。

現在、私は帝京第五高等学校の総合学科の福祉コースを選択していることで、実習に「ひまわり」に行くということで、興味を持ち今回この施設を選択しました。初めて行くため、緊張と楽しみが半々でした。三日間の予定でしたが、台風のため二日間

で体験させていただきます。活動を行ったなかで学んだことについて紹介をします。

まずは、利用者さんと職員さんと様々な話を



コミュニケーションをしつかりと
いうことです。甲子園シーズンだったため、本校野球部の話をしたり、愛媛代表「済美」の試合を観戦したりして、上手に会話を弾ませることができました。

また、歌が好きでいろいろな歌を歌ってくださった利用者さんや、昔の話をたくさん話してくださった利用者さんそして、貴重な時間を過ごすことができました。

次に、食事介助ではその人に合わせたペースで食べさせてあげることが大事だということを改めて、学ぶことができました。二日間とも利用者さんは別でしたが、介助を行いましと口に持っていくことができました。

二日間の活動を通して、介護の仕事には、「話す力」と「周りを見て、気配りができる力」いつも笑顔「きびきび行動する」ということが大切だと学ぶことができました。

私は、職員さんのようにまだまだ話上手ではないので、まずは多くの人とともにコミュニケーションをとって「話す力」を身につけたいと思います。そして、将来は誰からも必要とされる介護職員(人材)になれるよう、これから勉強を一生懸命頑張ります。

まごころのおくりもの 8月分

金銭の部（指定分）

《肱北地区社協へ》

いよぎん中村会 様 中 村

《大川保健福祉協議会へ》

梶原 恵都子 様 森 山

《新谷地区社協へ》

平尾 洋子 様 新 谷

《三善地区社協へ》

祖母井 玄 様 春 賀

《八多喜地区社協へ》

檜田 敏明 様 八多喜町

久保 幸一 様 八多喜町

《肱川地区社協へ》

白尾 公男 様 徳 森

《河辺地区社協へ》

高木 昭 様 河辺町

《マンドリルス

代表者 大上貴志様へ》

社会福祉法人 大洲育成園

理事長 澤井 尚 様 市 木

物品の部

《大洲市社会福祉協議会へ》

阿達 美津子 様 松山市

電動ベッド 1台

ポータブルトイレ 1個 他

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

サロン紹介③すてきですね！

「久米地区ふれあいサロン」



久米地区8サロンのお世話人さん等による交流会の様子



合同交流会前日の準備の様子



16回目の合同交流会の様子。約60名が参加。



新聞相撲の勝者です

久米地区には、子育てサロンを含む8サロンがあります。平成13年度より、地区内のサロンのお世話人や在宅福祉推進員、地区社協や在宅介護支援センター、また公民館長などが集まって、各サロンの活動内容の確認や情報交換・共有することを目的に交流会が行われています。

9月5日(火)には、10月開催予定の合同交流会を前に、各サロンのお世話人が集まり、打合せが行なわれました。

今後、久米地区全体の地域づくりにつながる交流会が継続できるように、大洲市社協も応援していきます。

俳句ひろば

菊人形好みし母のなつかしく

川本 ヨシ子

評 菊の花の衣裳をつけたはなやかな菊人形、そつえばお母さんは菊人形が好きだったとご母堂をしのぶ作者です。

朝寒し思い出しぬるふとん肌

鎌田 幸子

評 この頃の日中は暖かく夜中、夜明の気温の下りにふとんのやわらかなぬくみを恋う作者です。

四方山に長き夕日や秋来る

鶴岡 ユリ子

評 四方の山に夕日が長くなりました。秋の始まっていると日々の移ろいを感じる、九十七歳の鶴岡さんです。

応援は一家総出の運動会

濱田 千鶴子

評 運動会シーズンです。応援は一家総出で。

新米の印あざやか祝いけり

松本 トシ子

評 今年収穫の新米の印のあざやかさ、神に祈り寿ぎます。

木々の葉を吹く秋風のやさしかり

堀江 末子

評 木々の葉の一枚一枚をこまやかに吹く風をやさしいと感じた作者です。

※以上六句はサポートシステム龍星の俳句会からいただきました。

森の実風に吹かれて姿見せ

佐野 満寛

評 楕円形の緑色の実が熟れると黄褐色となります。風の来てその姿をあらわにしたのを句にしています。

射干や大きな種を残しより

佐野 幸子

評 山野に生ずあやめ科の草で観賞花として栽培されたりもします。すっかり来年のために大きな種を残しているのです。

◆俳句募集中です。白岩チツ子先生担当。【問合わせ先】大洲市社協

☎ 0313 ⑤ 0295

市内中学校福祉教育ご紹介② 大洲北中学校

福祉に携わるきっかけづくりやより福祉を身近に感じてもらうために行っている福祉教育。今年度も大洲北中学校3年生を対象に9月末の福祉施設実習に向けて、車いす・高齢者疑似体験教室、施設実習前ガイダンスを行いました。内容は、施設実習をする上で大切にしてほしいこと



食事体験 ↑ や排泄体験 ↓ (実習前ガイダンス)



や食事、排泄、認知症等について講義・体験をしてもらいました。工夫された食品やとろみのついたお茶を試食・試飲したり、すべり止め食器やグリップが太いスプーン等をさわってもらった後、加齢による尿量の違いや排泄用品を濡らす体験を行い、排尿障がいに対するの理解を深めました。



一つひとついいねに実演・説明しながら ↑ 飛行機を折り、完成後みんなで飛ばしました。



折り紙のあとは・・・体操です。頭の ↑ 体操は難しいけれどがんばりました。



↑ 隠れている絵を当てるゲーム。生徒手づくり。進行を生徒3人で担当。盛り上がっていました。



ナイスボール！

行くよ、それっ！

したが、笑顔で接することを心がけたり、事前に考えてきた出し物に挑戦するなど様々な体験をすることで新しい気づきを得られた様子でした。

市内福祉施設
において
体験学習の
様子

利用者さんと生徒3人の笑顔が素敵なレクリエーションの時間でした。 ↓



↑ 生徒3人それぞれがんばっています。笑顔でコミュニケーションをとることができました。



心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会 (本所)	【一般相談】 毎週月・水曜日 【介護相談】 毎週金曜日 【弁護士法律相談※要電話予約】 毎月第1・3火曜日(11月7日と21日) 【司法書士等法律相談】 毎月第2・4・5火曜日および毎週木曜日 大洲市総合福祉センター 午前10時～午後4時(弁護士法律相談は正午まで)※祝日を除く
長 浜 支 所	11月24日(金) 大洲市長浜体育館 午後1時～午後4時
肱 川 支 所	11月 6日(月) 大洲市肱川公民館 午後1時30分～午後4時30分
河 辺 支 所	11月10日(金) 大洲市河辺老人福祉センター 午前9時～正午
問い合わせ先 本所 TEL23-0313(代表、弁護士相談予約) TEL23-5629(相談室直通) 長浜支所 TEL52-1194 肱川支所 TEL34-2312 河辺支所 TEL39-2510	